



THE SERVICE CLUB FOR THE YMCAs

CHARTERED IN 2010

# 長野ワイズメンズクラブ 会報

2018年

3月 第88号

THE Y'S MEN'S CLUB OF NAGANO

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS



## 2017~2018年度主題

国際会長主題「国境なき友情」“Fellowship across the Borders”

アジア会長主題「ワイズ運動を尊重しよう」“Respect Y's Movement”

東日本区理事主題「広げよう ワイズの仲間」

あずさ部部長主題「楽しもうよ 仲間とともに」

長野クラブ会長 「今できることをなんとかやってみよう」



## 今月の仏句

実にこの世においては、恨みに報いるに恨みを以てしたならば、ついに恨みの息むことがない。恨みを捨ててこそ息む。これは永遠の真理である。      ダンマパダ 5      福島貴和 Y's 選

## 3月 例会案内

日時 2018年3月21日(水)

6:30pm~8:30pm

会場 レストランやま 司会 福島 Y's

1. 開会点鐘 会長
2. ワイズソング、ワイズの信条
3. 今月の仏句 福島 Y's
4. 会長あいさつ 会長
5. ゲスト紹介 会長
6. 報告
7. 卓話 「私のチャレンジ」  
久保田恵子 Y's

## 8. ワイズディナー

自由トーク

## 9. ハッピーバースデー

(3日 塚田 Y's 22日 久保田 Y's)

## 10. YMCA の歌

11. 閉会点鐘 会長

## 東日本区大会に行きましょう 森本俊子

東日本区大会の案内がきて、長野大会の時のあれこれが再び甦って来ました。通知が届かない方を探し出す方法は難しく、かといってせっかく節約しようと心がけて始めた案内発送の努力を無にするような再送という形はできない。なにか方法はないうろうか。と東山荘で行われた「次期会長研修会」に行き集まった皆さん一人一人に「とどきましたか」と伺い予備にとっておいた案内をお渡ししました。多くの方が温かく反応してくださり、最終的には例年並みの参加者を得ることができました。

今年も3月3、4日と東山荘で次期会長研修会があり、小林美彦さんと二人でいって来ました。時期理事の方針の中にサーバントリーダーシップというものがあり、ワイズ運動はトップダウンでなく各部各クラブの活動が主体となるという点が提示されました。私の考えと同じです。メンバーのやりたいことをサポートしあうクラブでありたい。そういう思いを噛みしめながらかえって来ました。東山荘では昨年プルタブ収集の果実として長野クラブから贈らせてもらった車椅子がすぐに出てきて JINRIKI も即用意され、嬉しく利用させてもらいました。

ところで、石巻に贈る桜の件ですが、苗木は既にキープしてあるのですが、肝心の石巻高浜町の造成工事が予定通りに進まないらしく9月末か10月になるとのことです。苗木を預かっていただいている業者さんと交渉しなおす必要が出てきました。7年経ってなお復興はおくれているようです。長い道のりを実感しています。

## 例会のご案内

毎月第3水曜日 (4月は18日)  
18時30分から20時30分  
ところ レストラン やま  
連絡先 会長または書記へ  
tokoton921@gmail.com (森本会長)  
f69a9n@bma.biglobe.ne.jp (小林書記)

会長	森本俊子
副会長	福島貴和
書記	小林美彦
会計	倉石美津子
監査	塩入 隆
プリンテン	小林美彦、堀内雅俊
担当主事	露木淳司

## 2月データ

在籍会員 13名  
例会出席者 7名 例会出席率 53%

## 2月の例会報告

出席者 岩田幸雄、久保田恵子、倉石美津子、小林美彦、丁胤植、堀内雅俊、森本俊子、

チャーターメンバーの丁胤植さんが、新潟県へ転任されることになり、例会出席も2月が最後になりました。長野に10年、長野聖救主教会を中心に飯山、上田などでも牧師としてのお仕事をしながらワイズの活動をしてくださいましたので、離れるにあたって卓話をお願いします。

はじめて日本を訪れたのは、韓国の学生時代だったそうです。その時、阪神淡路大震災がおり日本の人々の復興への姿を目の当たりにし、ボランティアの経験もしました。次に来日した時は新潟に牧師としてやってきていました。そこで中越地震を体験し、山古志村（当時）に何度も入りました。長野に来てからは東日本大震災に会い、次いで地震がおこった栄村にもワイズの特別例会に行くことになりました。災害とともにあったといってもいいほどです。長野にいて感じたことは、信者さんが自主的に教会を守っているということで、飯山の教会などは特に顕著だと思います。これから赴任するのは新潟の三条の教会の幼稚園が中心になりますが、新潟市内から通うので、ちょっと大変です。新潟は長野と違って路上生活者もいるのです。そうした人たちとよりそっていくことになるでしょう。

長野クラブのメンバーとして一番若い丁さんが長野を離れるにあたって、このような話をなさると思ってい

なかつたので、少しばかり驚きました。長野がホストをした東日本区大会では2日目の礼拝はもちろんのこと、善光寺への早朝散歩の案内役をしてくださったことなどが懐かしい思い出です。隣の県ではありますが、新潟は長野から遠いところですが、これからも交流が続きますように願っております。（なお、後日長野聖救主教会の建物を紹介するテレビ番組があり、120年前にウォーラーさんというカナダ人宣教師がこの地に訪れてあのレンガの聖堂を作り、洋風の中に日本的な要素を取り入れて作られているそうです。丁さんも「どんぐりの部屋」を手作りし、大会準備や例会場としての使用をさせていただきました。また、長野クラブがファン্ডに使わせていただいている「マーマレード」の製法も夫人が信徒に教え、地域の人にも愛されてきていると説明がありました。今年も水崎さんと倉石さんのご奉仕によりこの教会で「マーマレード」が作られました。お楽しみに）

(森本記)



第二回でデュアルスキーの体験会を2月19日（月）に、いづなりリゾートスキー場で行いました。去年は雨雪の中で行った体験会でしたが今年はお天気に恵まれ初参加の人たちも含め参加者20人はスキー場の一日を堪能しました。

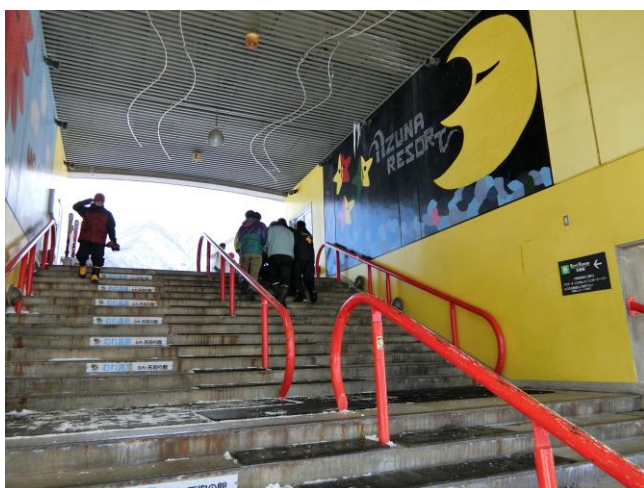
長野市の福祉バスで8時30分スタート。車椅子ユーザーやサポーターの自宅近くで10名をそれぞれピックアップしてゲレンデへ。

先に別便で着いていた本部スタッフが、歓迎バナーの設置や、特別協賛のえんめい茶のドリンクサービス設営、昼食会場の準備をして待っていてくれました。TSBの「報道ゲンバ」の取材陣としてすでに到着していた木下キャスターは岩手出身とあって久しぶりのスキーを楽しんでいました。

今年の参加者は対象を障害当事者とその友人家族にしぼって行いましたが、体験された方皆さんに喜んで頂きました。障害を負ってからはスキー場に来たことのない人たちが、サポーターの補助を得てスキーのスピードやリフトに乗って雪景色を楽しんだのです。あきらめないで、積極的に参加してほしいというユニバーサルツーリズムの理念を实践できたことをうれしく思います。

信濃毎日新聞の取材もあり、2月20日の朝刊に大きく記事にいただきました。体験会としては成功だったと思います。ご協力ありがとうございました。

快晴の下、風を切って滑空！



いづなりリゾートスキー場にて

《YMCA だより》

YMCA LOVE の意味するもの

山梨 YMCA 総主事 露木淳司

「信仰と、希望と、愛、この三つはいつまでも残る。その中で最も大いなるものは、愛である。」2018 年度の山梨 YMCA 基本聖句です。今年のテーマはイエス様が示した愛、すなわち LOVE です。自分を愛するように隣人を愛せよ。神は愛なり。聖書は様々な愛のかたちを教えてください。

さて、この LOVE を構成する四つの文字には、YMCA のなすべき行動を規定するキーワードの頭文字が隠されています。L は Life support。これは 0 歳から 100 歳までのすべての世代の人の生活や健康を支える活動を意味します。山梨 YMCA ではつぼみぐる～ぷやぶどうの木、きらきら教室などが代表的な活動と言えます。O は Outreach。地域に根ざして世界を見つめる YMCA ならではの活動です。これは困難な環境にある子どもやお年寄り、外国籍市民など、海外も含めて様々な課題に直面している方々の居る地域に赴いて、YMCA 運動の灯をともして行きます。この分野については新たに力を入れていく必要を感じています。V は Volunteer です。この方々の力が YMCA を支える原動力になります。学童保育、障害児支援、要介護高齢者をスタッフとして日常的に支えてくれる人々、キャンプやスキーなどで応援してくれる学生の皆さん、チャリティイベントで活躍してくれるワイズメンの皆さん。災害時にも大活躍してくれます。そして E は、Education です。YMCA の逆三角形が示す、知育(mind)、徳育(spirit)、体育(body)のバランスの取れた人格形成に寄与する教育活動です。

Life support、Outreach、Volunteer、Education・・・。YMCA はこの 4 つの行動指針のもとにすべての事業活動を構成しています。今までの山梨 YMCA の活動内容は必ずしもこれらを網羅するものではありませんでした。2 年後に予定されている新しい会館が与えられた暁には、事業規模を拡大して、YMCA LOVE を成就することを目標にさらなる努力をしていきたいです。

#### これからの予定

3月例会第3水曜日 21日 レストランやま  
3月29日 「春休み」だれでもできる  
スポーツ吹き矢体験会への協力  
会場 サンアップル  
6月2、3日 東日本区大会  
静岡県総合コンベンションホール(沼津)

#### クラブ会費の振込をお願いします

ワイズ会費を払うことが、ワイズ活動のボランティア参加に直結しています。  
今年度前期会費(7月～12月)18000円のお振り込みをお願いします。(1年分は36000円です)  
八十二銀行 昭和通営業部番号 214)  
普通預金 □座番号 871118  
長野ワイズメンズクラブ会計  
倉石美津子